授業科目名・形態	保健医療と法律　　講義	必修・選択の別	必修	単位数	2
科目担当者氏名	古川　照美、川村　泰子	実務経験の有無	有	開講期	2年後期
科目ナンバリング	W3-2003cspR				

【授業の主題】

看護職に関連のある医事、保健衛生、社会保障、薬事、福祉、労働などの関係法規について学習する。
関係法規に関連する社会的な動向、背景について理解する。

【到達目標】

1）法の概念や法の分類を理解する。
2）看護関連法について、法の定義、内容、体系を理解する。
3）法制定に関連する社会的背景と制定後の動向を理解する。

【授業計画・内容】

第1回　法の概念　(古川)
第2回　保健衛生法　(古川)
第3回　保健衛生法　(古川)
第4回　保健衛生法　(古川)
第5回　社会保障法　(古川)
第6回　社会保障法　(古川)
第7回　労働法と社会基盤整理　(古川)
第8回　労働法と社会基盤整理　(古川)
第9回　看護法　(川村)
第10回　医師法・医療法　(川村)
第11回　関係資格法　(川村)
第12回　医療を支える法　(川村)
第13回　薬務法　(川村)
第14回　環境衛生法　(川村)
第15回　環境法　(川村)

【授業実施方法】

基本的には講義形式で行うので主体的に授業に参加すること。
授業の内容によってはグループワーク、発表を行う場合もある

【事前・事後学習】

・講義前に教科書を一読してください。また、普段から新聞等に目を通し、看護・医療に関連する法律などの動向に関心をもって臨んでください。
・講義前後にはそれぞれ2時間程度の学習を行うこと。

【主な関連する科目】

公衆衛生学

【教科書等】　看護関係法令　医学書院

【参考文献】　国民衛生の動向 2025/2026

【成績評価方法】

期末試験で評価する。授業中ミニテストや課題を出し、評価に加えることもある。古川、川村担当が各々50%で配点する。

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

実務経験から医療・保健活動に関連する法律について具体的に解説し、実例を織り交ぜ、学生自らが考える機会を増やしたい。

【学生へのメッセージ】

可能な限り実際例を示しながら講義しますが、学生自身の興味ある分野については、積極的に応答して欲しいと思います。